

第128期決算のお知らせ

2020年1月1日～2020年12月31日



白洋舎

CLEAN LIVING

人々の清潔で、
快適な生活空間づくりのために、
たゆまぬ技術革新と
感動を与えるサービスを提供し、
社会に貢献します

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに「第128期決算のお知らせ」をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、我が国の経済・企業経営に多大な影響を与えており、当社グループにおいてもリネンサプライ事業における得意先ホテルの大幅な稼働率低下、外出自粛や在宅勤務の浸透等に伴うビジネスウェアやおしゃれ着のクリーニングの需要減等を要因として、売上高が大きく減少いたしました。

その結果、当期における当社グループの売上高は391億4千6百万円、経常損失は44億3千9百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は31億5千9百万円となり、当期の期末配当につきましては、中間配当に引き続き見送りとさせていただくこととなりました。株主の皆さまには深くお詫び申し上げます。

こうしたなか、当社グループでは資金繰りを確保しながら、支店の統廃合、工場の閉鎖集約、店舗閉鎖、グループ会社の吸収合併、資産売却等を果敢に行い、収益構造改革を進めてまいりました。また、今年度からは新中期経営計画「Together 2023」（2021年～2023年の3か年計画）をスタートさせ、昨年1月に3つの事業本部制を廃止し、垣根をなくして一本化した事業推進体制のもと、更なる業務改革・構造改革を実施し、利益を生みやすい強靱で柔軟な企業への体質改善を強力に推進してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大の収束については依然先行きが不透明です。しかしながら、ホテルのリネンサプライは、そもそも需要に供給が追いつかぬほどの成長領域であり、またユニフォームレンタルについてもHACCP（食品衛生管理の世界標準）の義務化を背景に需要が見込まれる状況にあります。コロナを乗り越えることは勿論、コロナ後の成長を見据えた経営戦略を推進し、企業価値の向上を実現することで、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまのご期待にお応えできるよう努めてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2021年3月

CLEAN LIVING

清潔に、美しく、快適に

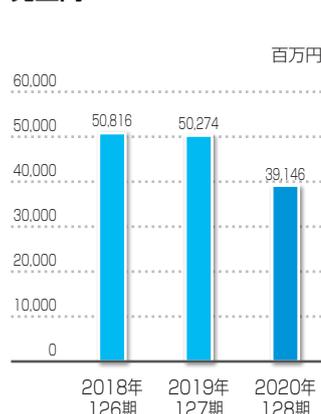


代表取締役社長執行役員

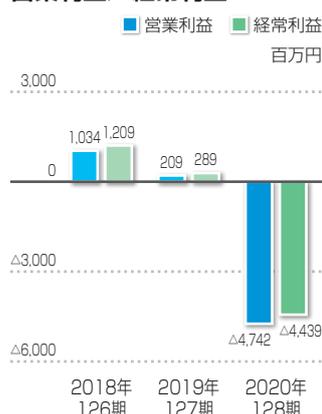
松本 彰

財務ハイライト（連結）

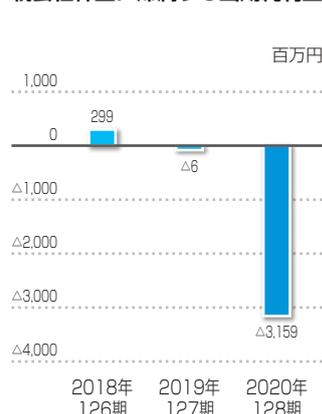
売上高



営業利益／経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／純資産

